

森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の
充実強化を求める意見書について

森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実強化を求めることに関し
て、別紙のとおり意見書案を提出する。

令和 4 年 1 0 月 6 日

旭川市議会
議長 中 川 明 雄 様

提出者 旭川市議会議員

のむらパターソン和孝

江 川 あ や

塩 尻 英 明

高 橋 紀 博

高 木 ひろたか

中 野 ひろゆき

品 田 ときえ

松 田 ひろし

高 花 えいこ

もんま 節 子

高 見 一 典

白 鳥 秀 樹

中 村 のりゆき

室 井 安 雄

森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実強化を求める意見書

北海道の森林は全国の森林面積の約４分の１を占め、国土保全、地球温暖化防止、林産物の供給等の多面的機能の発揮が期待されており、これらの機能を十分に発揮させるためには、森林資源の循環利用を進める必要がある。

全国一の森林資源を有する北海道が、２０５０年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロとする国の目標の達成に向けて、伐採後の着実な植林による森林の若返りや長期間炭素を固定する木材利用の促進、化石燃料の代替となる木質バイオマスのエネルギー利用の促進などの森林吸収源対策を積極的に推進する責務を担うことが必要である。

本市においては、森林の公益的機能の維持増進と森林資源の循環利用の実現に向け、森林整備事業や治山事業など国の事業を活用し、植林・間伐や路網の整備、山地災害の防止、林業事業体の育成など、様々な取組を進めてきたところである。

北海道の森林を将来の世代に引き継いでいくため、活力ある森林づくりや防災・減災対策を更に進め、森林・林業・木材産業によるグリーン成長が実現できるよう、施策の充実強化を図ることが必要である。

よって、国においては、次の措置を講ずるよう強く要望する。

- 1 森林の多面的機能を持続的に発揮し、ゼロカーボン北海道の実現に貢献するため、適切な間伐と伐採後の着実な植林の推進に必要な森林整備事業予算や、防災・減災対策の推進に必要な治山事業予算を十分に確保すること。
- 2 森林資源の循環利用を一層促進するため、ＩＣＴ等の活用によるスマート林業の推進、木材生産・流通体制の強化、建築物の木造・木質化、木質バイオマスのエネルギー利用の促進などによる道産木材の需要拡大、森林づくりを担う人材の育成・確保などに必要な支援を充実強化すること。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

旭 川 市 議 会